

アフリカ知的財産ニュースレター Vol. 86

◆ 目次

1. 主要トピック

アフリカ全域

- ・ 北アフリカ諸国の知的財産権エンフォースメントに関する諮問円卓会議
- ・ WIPO 加盟国総会：タン事務局長が活動の成果を概説し主要な交渉の妥結を各国代表に要請
- ・ WIPO 加盟国総会の開催期間に日本国特許庁（JPO）が 20 以上の国・地域の特許当局と二者間会議を実施
- ・ WIPO グローバル・アワード
- ・ 知的財産権に関するコミュニティ教育の必要性
- ・ 国際的パートナーとの協力関係が新たな局面に到達

ARIPO

- ・ 2023 年 7 月 6 日から 14 日にジュネーブ（スイス）で開催された第 64 回 WIPO 加盟国総会の一連の会議に ARIPO 代表が出席

エジプト

- ・ 地理的表示に関する AfrIPI の代表団がエジプトを訪問

エチオピア

- ・ 国際知財条約の批准状況に見るエチオピアの進歩

ガーナ

- ・ 知的財産：出版物の著作権管理団体コピー・ガーナが作家・文筆業者のロイヤルティ収益を支援

ケニア

- ・ 模倣品取引の取締りに関する協力体制の一新を求めるメーカーの声
- ・ ACA は当局職員による新たなチームを歓迎

モーリシャス

- ・ 新たなシンガポールを目指すモーリシャスの動き

OAPI

- ・ ジュネーブで開催された WIPO 加盟国総会の会合
- ・ 発明及び技術的イノベーション企業アフリカ展（SAIIT）

南アフリカ

- ・南アフリカでの著作権侵害の経済的影響を抑制するためには包括的・多面的な政策が必要

ザンビア

- ・税務清算証明書が知的財産譲渡の登録要件に追加

2. 他のトピック

トピック多数のため、文末を参照。

◆ ニュース

1. 主要トピック

アフリカ全域

- ・北アフリカ諸国の知的財産権エンフォースメントに関する諮問円卓会議¹

「アフリカの知的財産権とイノベーションに関するプロジェクト」(AfrIPI)は、フランス産業財産庁(フランス INPI)との共催により、北アフリカにおける模倣品取締に特化した地域セミナーを開催する。このセミナーは2023年9月12日から14日にかけてチュニジアで実施される予定である。

- ・WIPO 加盟国総会：タン事務局長が活動の成果を概説し主要な交渉の妥結を各国代表に要請²

WIPO 加盟国総会において、世界知的所有権機関(Worldwide Intellectual Property Organization: WIPO)のダレン・タン事務局長は以下のような言明を行った。

- WIPO と ARIPO は複数の地域で「知財クラブ」(IP Club)を運営している——これらのクラブは、ボツワナ、マラウイ、ジンバブエの3か所で学童を対象とする知的財産権教育を行ってきた。
- WIPO はアフリカと中南米において、デジタル経済における知的財産権をテーマとして女性のための研修を実施しており、すでに100人以上の女性たちが研修を受講している。
- WIPO は世界各地に合計14か所の知的財産研修所を有している。さらに13の研修所が現在建設段階にあり、そのうちの一つはアルジェリアに所在している。
- WIPO は、特にエジプトとナミビアにおいて、女性起業家を支援するプロジェクトを実施している。
- WIPO はアフリカにおいて知財教育ゲームをサポートしている。

¹ <https://afripi.org/events/consultative-roundtable-enforcement-ipr-north-african-countries-0> (2023.7.)

² https://www.wipo.int/pressroom/en/articles/2023/article_0006.html (2023.7.10)

- WIPO は、セネガルとトーゴにおいて、知的財産を通じて自社製品の保護、ブランド化および商品化を目指すグループを支援している。
- WIPO は、エチオピアの伝統的医薬品やカメルーンとモロッコの知財およびグルメツアーに関して、知的財産関連のさまざまなプロジェクトに関与している。
- アフリカにおいてはおよそ 25 の国・地域の知財当局が、ビジネスソフトウェア・ソリューションとして WIPO の IPAS4.0 や IP Office Suite を利用している。

・ WIPO 加盟国総会の開催期間に日本国特許庁（JPO）が 20 以上の国・地域の特許当局と二者間会議を実施³

このたびジュネーブ（スイス）で開催された第 64 回 WIPO 加盟国総会において、日本国特許庁の濱野長官と桂特許技監は、20 以上の国や地域の知財庁代表との会談を行った。会談の相手国にはアフリカの二つの国（モロッコと南アフリカ）と一つの組織（OAPI）が含まれている。

・ WIPO グローバル・アワード⁴

WIPO のダレン・タン事務局長が「WIPO グローバル・アワード」の受賞者を発表した。この賞は、「事業拡大と世界の変革を目指して知的財産を活用している活力ある中小企業（SME）を認め、支援していく」ことを意図したものである。

アフリカ地域における 2023 年度の受賞者は、「アフリカ全土から発信されたデジタルコンテンツの公正な配信を支援している」ケニアの企業 Yakwetu Online Limited であった。

・ 知的財産権に関するコミュニティ教育の必要性⁵

アフリカにおける著作権侵害を主題とした 1 篇の記事の中で、次のような指摘がなされている。

- アフリカにおいて最も頻繁に侵害されている著作物のタイプは、ソフトウェア、音楽、文芸および映像である。
- 著作権侵害対策や市場分析を提供している技術系企業 MUSO 社の報告によれば、アフリカにおける映像の著作権侵害は 40% も増加しているという。
- アフリカの多くの消費者は、コンテンツのダウンロードやストリーミングを無許可で行うことは違法であるという事実をまだ理解していない。
- 著作権侵害がコンテンツ制作者の生活に及ぼす悪影響について、公衆を教育する必要がある。
- ケニア著作権委員会（Kenya Copyright Board ; KECOBO）は著作権問題に関する公衆教育に積極的に関わっている。

・ 国際的パートナーとの協力関係が新たな局面に到達⁶

世界知的所有権機関（WIPO）がジュネーブで開催した WIPO 加盟国総会において、欧州特許庁（European Patent Office: EPO）は、アフリカの主要な知財関連団体すなわちアフリカ広域知的財

³ <https://www.jpo.go.jp/e/news/ugoki/202307/2023071801.html> (2023.7.18)

⁴ https://www.linkedin.com/posts/darentang_wipo-wipoglobalawards-sme-activity-7084507871140311040-QSUm/?utm_source=share&utm_medium=member_ios (2023.7.11.)

⁵ <https://www.bizcommunity.com/Article/196/810/240272.html> (2023.7.18)

⁶ https://www.einnews.com/pr_news/645582353/reaching-new-horizons-in-cooperation-with-our-international-partners (2023.7.17)

産機関（African Regional Intellectual Property Organization: ARIPO）およびアフリカ知的財産機関（African Intellectual Property Organization: OAPI）と会談した。この会談では以下のような話題が協議された：持続可能な開発に関する構想に関する協力体制；技術移転および知的財産の商業化；アフリカに対する知識移転（KT2A）；認証システム。

さらに、EPO は OAPI との二者間協力に関する「作業計画」を更新した。更新された作業計画には、OAPI が実体審査を提供する当局に移行するのを支援するための研修プログラムや能力養成が含まれている。

ARIPO

・2023年7月6日から14日にジュネーブ（スイス）で開催された第64回WIPO加盟国総会の一連の会議にARIPO代表が出席⁷

ジュネーブで開催された第64回WIPO加盟国総会という好機をとらえて、ARIPOの Bemanya Twebaze 長官は、ARIPOの最近の実績を以下のように列挙した。

- アグリビジネスに従事する女性を対象とした知財に関する地域フォーラム（WIPO-ARIPO-OAPIの連携枠組みによりルワンダで開催された）。
- 知財やテクノロジーに関わる紛争の裁判外の解決手続に関するワークショップ。
- ARIPOアカデミー（ARIPO Academy）を改革して地域の知財研修の中核的拠点とする構想。
- アフリカ大学およびWIPOとのパートナーシップ（これにより知的財産に関する修士課程プログラムの提供が可能になる）。
- キガリ（ルワンダ）で開催された知財庁長官級会議（Heads of IP Offices Conference: HIPOC）。

エジプト

・地理的表示に関するAfrIPIの代表団がエジプトを訪問⁸

地理的表示（GI）の保護に関して独自のシステムを目指すエジプトの動きを述べた記事が投稿された。記事によれば、こうした目標の実現に向けてAfrIPIがエジプト当局を支援しているという。

2023年7月4日から5日にかけて、AfrIPIの代表団がエジプト商標局（Egyptian Trademark Office）を訪問し、国内取引促進局（Internal Trade Development Agency）の施設において会談を行い、エジプト商標局の地理的表示班がこの会談に参加した。AfrIPIとエジプト商標局が今後の方針に関して合意を交わすものと予想されている。エジプトはすでに、特別登録手続を利用して3件の地理的表示（マトルーフ産イチジク、マトルーフ産オリーブ油、バラーニ産黒ブドウ）を登録している。

エチオピア

・国際知財条約の批准状況に見るエチオピアの進歩⁹

エチオピアの法律事務所 MLA が発行した回覧文書によれば、エチオピア知的財産庁（Ethiopian Intellectual Property Authority）の Woldu Yemmesel 長官に率いられた同国の代表団がジュネーブで開催されたWIPO加盟国総会に出席した。今回の総会において、エチオピア代表は、マドリッド

⁷ https://www.linkedin.com/posts/bemanya-twebaze-922255192_wipoga-activity-7083085495492063232-cm9h?utm_source=share&utm_medium=member_ios (2023.7.7)

⁸ <https://afripi.org/news/afripis-mission-geographical-indications-egypt> (2023.7.21)

⁹ <https://www.2merkato.com/news/alerts/7374-ethiopia-makes-progress-in-ratifying-international-ip-conventions> (2023.7.17)

協定議定書（マドリッド・プロトコル）やパリ条約の批准を可能にするためにエチオピアの法改正が粛々と進められている旨を公言した。

ガーナ

・知的財産：出版物の著作権管理団体コピー・ガーナが作家・文筆業者のロイヤルティ収益を支援¹⁰

文学的著作物の複製権を管理する団体コピー・ガーナ（CopyGhana）は、大学で使用されたデジタル著作物の使用料が作家や文筆業者に支払われることを保証するために活動している。この問題は、ガーナにおける文字ベースまたは画像ベースの著作物に関する著作権集中管理を主題としたワークショップで提起された。

司法副大臣と司法長官を兼任している Daiana Asonaba Dapsang 女史は、自国の著作権法が国際標準に合致していることを確認するため、司法省は現行法の見直しを行っていると言った。同女史はコピー・ガーナとその関係団体に対し、インターネット上の著作権侵害を阻止し、デジタル世界における創造的著作物を保護するために効果的な戦略を考案するよう促している。

ケニア

・模倣品取引の取締りに関する協力体制の一新を求めるメーカーの声¹¹

ケニア模倣品取締機関（Anti-Counterfeit Authority: ACA）は 2023 年 6 月 26 日、ケニア製造者協会（Kenya Association of Manufacturers: KAM）の代表団を迎え、模倣品対策に関する協調協力の方法について協議を行った。KAM は模倣品から製造部門を守るため、かねてから法制改革を提唱していた。同協会の見積りによれば模倣品のせいで毎年市場シェアの 40%ほどが失われている、と KAM の代表は語っている。

とはいえ、ACA が模倣品取締りに大きく貢献してきたことは KAM の代表も認めており、必要なのは公衆の教育を進めることだと示唆している。ACA の代表は現在実施されている新たな知的財産権登録制度に注目するよう促した。この制度は模倣品の輸入を抑止することを目的としている。

・ACA は当局職員による新たなチームを歓迎¹²

ケニアの模倣品取締機関（ACA）は、この 1 か月間に 18 名の職員を新たに採用したことを発表した。新規採用された職員には、課長 1 名、課長補佐 2 名、模倣品検査官 7 名が含まれている。

ACA は成長を続けており、今では国内の主要拠点すべてに事務所を構え、ケニア国境の主要な入国ポイントや国際空港にも漏れなく出張所を設けている。

¹⁰ <https://newsghana.com.gh/intellectual-property-copyghana-to-assist-authors-writers-in-obtaining-royalties/> (2023.7.1)

¹¹ <https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/429-manufacturers-calls-for-renewed-collaboration-in-fight-against-counterfeit-trade> (2023.6.26)

¹² <https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/433-aca-welcomes-new-team-of-employees-to-the-authority> (2023.7.4)

モーリシャス

・新たなシンガポールを目指すモーリシャスの動き¹³

モーリシャスについて最近書かれた記事によれば、この島国はアフリカへの投資を考えている企業にとって非常に好適な位置にあるという。この記事は次のように記述している。

- 世界銀行の分類ではモーリシャスは高中所得国に属しており、今後10年以内に高所得国となることを目指している。
- モーリシャスはもはや農業や観光に依存しておらず、知識集約型の経済を目指して歩を進めている。また、労働者の教育も行き届いている。
- 世界知的所有権機関（WIPO）のグローバル・イノベーション・インデックスで見ると、モーリシャスは、サブサハラ・アフリカで最もイノベティブな国という地位を常に保ち続けている。
- モーリシャスは強力なアウトソーシング部門と金融サービス部門を構築しており、今後も大きく発展する余地がある。
- アフリカ域内の経済的ポテンシャルを開拓する上で、モーリシャスは理想的な拠点となる。

モーリシャスはアフリカで最も成功した未来志向の国の一つと考えられており、積極的に投資の誘致を図っている。その点がWIPOにも認められているという事実や、モーリシャスが自国を「知識集約型の」経済と見なしているという事実は、同国の未来に知的財産が重要な役割を果たすであろうことを示唆している。

OAPI

・ジュネーブで開催されたWIPO加盟国総会の会合¹⁴

ジュネーブで開催された世界知的所有権機関（WIPO）の加盟国総会において、OAPIのDenis L Bohoussou 長官は以下の有力者たちと会談を行った。

- Etienne Sanz de Acedo 氏（国際商標協会（INTA）の会長にして最高経営責任者）
- Grigory Ivliev 氏（ユーラシア特許庁（EAPO）長官）

OAPIのウェブサイトが報じるところでは、これらの会談では以下のような主題が協議されたという：関連のニュースを中心にした当事者間の情報交換；5月16～19日にシンガポールで実施された直近のINTA年次総会の成果；来る9月にロメ（トーゴ）で開催される「OAPIブランド・アワード」の授賞式。また、商標保護に関する研修・啓発プログラムを通じてINTAが提供する模倣品対策への支援についても話し合いが行われた。

・発明及び技術的イノベーション企業アフリカ展（SAIIT）¹⁵

OAPIのウェブサイトによれば、「発明および技術的イノベーション企業アフリカ展（Salon Africaine de l'Invention et de l'Entperise Innovante /African Exhibition of Invention and

¹³ <https://www.bjia.com/mauritius-aims-to-become-the-new-singapore/> (2023.7.2)

¹⁴ <http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/791-les-assembl%C3%A9es-g%C3%A9n%C3%A9rales-de-l%E2%80%99ompi-2023,-on-y-est> (2023.7.6)

¹⁵ http://www.oapi.int/oapimobile_saiit/ (2023.7.)

Technological Innovation ; SAIIT) が 2023 年 7 月 24~26 日にアビジョン (コートジボワール) で開催されたという。この展示会が実施されるのは今回が 9 回目で、最初の催しは 1997 年にダカール (セネガル) で開催された。今回の協賛団体には WIPO、EUIPO、EPO、ARIPO といった顔ぶれが含まれている。この展示会の目的は以下のようなものである。

- 商業的ポテンシャルを秘めた発明やイノベーションを公開する。
- 発明者、研究者、事業家、資金提供者といった人々が交流する集いの場を提供する。
- 研究者・企業・金融機関の間で展開される共同作業を促進する。
- 優れた発明に対して報酬や賞を与える。
- 技術移転を推進する。

南アフリカ

・南アフリカでの著作権侵害の経済的影響を抑制するためには包括的・多面的な政策が必要¹⁶

ある雑誌記事の中で、南アフリカ著作権連合 (Copyright Coalition of South Africa) の議長を務める Chola Makgamathe 女史は、コンテンツの盗用を防ぐためには南アフリカ著作権法の修正に向けて緊急の措置をとる必要がある、と主張した。同女史の主張は以下のようなものであった。

- 著作権侵害は南アフリカ経済にマイナス効果を与えるとともに、クリエイティブな活動に従事する職業人が生計を維持する能力にも悪影響を及ぼしている。コンテンツの盗用があると、投資家の信頼や国家の税収が著しく損なわれる恐れがあり、取引機会にも悪影響が及ぶ可能性がある。
- 著作権法改正法案は侵害抑止という目的に合致していないため、大幅な修正を行うべきである。現在の形のまま同法案を採択すれば、クリエイターが報いられる機会は永遠に失われることになるだろう。それに、コンテンツの盗用から生じる諸問題は、現在の法案によっては是正されないだろう。
- 強力な法は強力な経済を意味する——南アフリカは他国に対し、クリエイティブ産業に帰属する著作権を自国が保護していることを明らかに示す必要がある。そうすれば外国の投資家たちは安心して南アフリカ経済に投資することができる。
- 政策立案者たちは、誰の目にも明らかな現行法の弱点に対処するような有益な取組を早急に推進する必要がある。

ザンビア

・税務清算証明書が知的財産譲渡の登録要件に追加¹⁷

現在、ザンビア国内で知的財産権の譲渡を登録するためには、税務清算証明書をザンビア歳入庁 (Zambia Revenue Authority: ZRA) に提出する必要がある。これは、「改正財産移転税法」 (Property Transfer Tax Amendment Act ; 2017 年法律第 11 号) に規定された要件である。

¹⁶ <https://www.bizcommunity.com/Article/196/15/240416.html> (2023.7.24)

¹⁷ <https://spoor.com/zambia-tax-clearance-certificate-now-required-for-ip-assignment-records/> (2023.7.24)

ここで注意していただきたいのは、外国人が所有するザンビアの知的財産についても 2017 年法が適用されることが判決によって明確にされたのはつい最近だという点である。この判決を覆そうとしてすでに複数の上訴が提起されているため、我々としては、今後新たな展開があった場合には最新の情報を提供していく予定である。

2. 他のトピック

Africa

- ・ アフリカにおける非代替性トークン (NFT) の採用状況：課題と機会(2023.6.30)

<https://furtherafrica.com/2023/06/30/nft-adoption-in-africa-challenges-and-opportunities/>

- ・ 「WIPO 知財ウィーク」に展開された活動 (2023.7.6)

https://www.linkedin.com/posts/loretta-asiedu-072ba8121_intellectualproperty-wipo-ipweeks-activity-7081328307719282688-DIR2/?utm_source=share&utm_medium=member_ios

- ・ WIPO 加盟国総会に OAPI が出席 (2023.7.6)

<http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/790-l%E2%80%99oapi-aux-assembl%C3%A9es-g%C3%A9n%C3%A9rales-de-l%E2%80%99ompi>

- ・ WIPO 加盟国総会：事務局長が活動の成果を概説し主要な交渉の妥結を各国代表に要請 (2023.7.6)

https://world.einnews.com/pr_news/643298934/wipo-assemblies-open-director-general-outlines-work-impact-calls-on-delegates-to-conclude-key-negotiations

- ・ BRICS 知財庁長官級会議がジュネーブ (スイス) で非公式な会合を開催(2023.7.19)

http://english.cnipa.gov.cn/art/2023/7/19/art_3090_186421.html

- ・ 大学/企業のイノベーション・プラットフォーム開発に関する地域ワークショップ (2023.7.24)

https://www.linkedin.com/posts/africaipr_afripi-abidjan-saiit-activity-7089321336375808001-bkFC/?utm_source=share&utm_medium=member_ios

- ・ 第 5 回 AU-EU 農業大臣会議に伴い地理的表示に関するサイドイベントが開催(2023.7.3)

<https://afripi.org/news/side-event-geographical-indications-africa-5th-au-eu-agricultural-ministerial-conference>

- ・ アフリカの人々は世界的な有名ブランドを信頼 (2023.7.10)

<https://www.1africafocus.com/africas-top-brands-in-2023-africans-put-their-trust-in-global-brands-african-business/>

- ・ ウガンダで実施された知財関連イベントに招聘されたラッパーのテイ・グリーンによる講演 (2023.7.6)

https://malawi24.com/2021/07/06/tay-grin-invited-to-speak-at-intellectual-property-event-in-uganda/#google_vignette

ARIPO

- ・ 公募プロジェクトの活用——ARIPO のコミュニケーション戦略の発展(2023.7.6)

<https://www.aripo.org/notice/Call%20For%20Expression%20Of%20Interest%20-%20Development%20Of%20ARIPO%27s%20Communications%20Strategy-1688478769>

- ・ 第 64 回 WIPO 加盟国総会の開会式で ARIPO 長官が声明を発表(2023.7.7)

<https://www.aripo.org/news/Statement%20of%20The%20ARIPO,%20Mr.%20Bemanyz%20Twebaze,%20At%20The%20Opening%20of%20The%2064TH%20Series%20of%20Meetings%20of%20The%20Assemblies%20of%20WIPO%20Member%20States-1688742228>

コートジボワール

- ・ コートジボワールにおける地理的表示の現状 (2023.7.26)

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_oapi-pampig-afd-activity-7090354150005166080-Emm/?utm_source=share&utm_medium=member_ios

ガーナ

- ・ 政府が知的財産権の保護を確約 (知財庁長官の談話) (2023.7.10)

<https://www.graphic.com.gh/news/general-news/govt-committed-to-protecting-intellectual-property-a-g.html>

ケニア

- ・ クリエイティブ産業との協力による経済発展の推進 (2023.6.27)

<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/431-collaboration-with-creative-industry-to-spur-economic-development>

モロッコ

- ・ 世界知的所有権機関 (WIPO) の第 64 回加盟国総会が 7 月 6~14 日にジュネーブ (スイス) で開催(2023.7.8)

<http://www.ompic.ma/fr/actualites/ouverture-des-travaux-de-la-64eme-serie-de-reunions-des-assemblees-generales-de>

ナイジェリア

- ・ アフリカの経済統合に関する法律とナイジェリアにおける施行フレームワークを明かす必読の新刊本が登場 (2023.7.8)

<https://thenigerialawyer.com/order-your-copy-new-book-unveils-african-economic-integration-laws-and-implementation-framework-in-nigeria/>

- ・ 研究活動と投資の低迷によって保健衛生部門におけるナイジェリアの実績が悪化 (2023.7.11)

<https://businessday.ng/health/article/low-research-volume-investments-worsens-nigerias-healthcare-outcomes/>

OAPI

- ・ OIM-OAPI：予想される協力体制のさまざまな局面 (2023.6.17)

<http://oapi.int/index.php/en/component/k2/item/786-oim-oapi-perspectives-de-coop%C3%A9ration-%C3%A0-l%E2%80%99horizon>

- ・ 2023 年度「マスター・イン・IP」の閉幕を飾る授賞式 (2023.6.29)

<http://oapi.int/index.php/en/component/k2/item/789-cl%C3%B4ture-du-master-en-pi-cuv%C3%A9-2023,-paris-gagnant-pour-les-laur%C3%A9ats>

- ・ OAPI と日本国特許庁 (JPO) が協力体制を強化 (2023.7.12)

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_wipoga-saiit-oapi-activity-7085287699036667905-7PVv?utm_source=share&utm_medium=member_desktop

- ・ 発明及び技術的イノベーション企業アフリカ展 (SAIIT) (2023.7.26)

http://www.oapi.int/oapimobile_saiit/

- ・ OAPI の地理的表示 (2023.7.22)

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_oapi-indicationgeographique-cemapi-activity-7088218757679992832-DXIV/?utm_source=share&utm_medium=member_ios

南アフリカ

- ・ 判例：National Brands Limited v Continental Biscuit Manufacturers (Pty) Ltd

(43416/2020) [2023] ZAGPPHC 526 (2023年6月30日付判決)

<https://www.saflii.org/za/cases/ZAGPPHC/2023/526.html>

- ・ 複合的発明や複雑な発明を保護する特許分割出願の活用 (2023.7.10)

<https://www.bizcommunity.com/Article/196/825/240017.html>

- ・ 機密保持と安全を実現する営業秘密の保護方法に関するレッスン (2023.7.27)

<https://www.golegal.co.za/trade-secrets-protection/>

[特許庁委託]

アフリカ知的財産ニュースレター Vol. 86

[著者]

Spoor & Fisher

spoor • fisher

patents • trade marks • copyright

[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所

JETRO
JAPAN EXTERNAL TRADE ORGANIZATION

2023年8月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、Spoor & Fisher が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所
がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情
報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメン
トは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証
するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、
掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情
報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。本文を通じて皆様に
提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねま
す。